

令和5年10月2日

大阪公立大学 教職員並びに学生各位

エネルギー管理統括者
(エネルギー管理企画推進者)

令和5年度の省エネルギーの取組について

今年度も各キャンパスにおいて省エネルギー推進委員会が開催され、従来の取組に加え、エネルギー管理統括者からの呼びかけにより、新たな省エネ取組について議論されました。

その結果、各キャンパスにおいて次の省エネ取組を行うことが確認されました。

こうした取組のように、教育・研究に支障を及ぼさない範囲で、実験装置等の運用方法を改善して省エネルギー化を進めることは、新たな投資を必要としないことから、最初に取り組む課題です。

なお、従来の取組については、各キャンパスの省エネルギー推進委員会から周知されますので、ご確認ください。

記

取組項目

- ① 実験装置等スイッチ OFF の徹底
実験を行わない夜間・休日・長期休暇等は電源を落とす。
電源を落とすことができるスイッチにその旨を明示する。
- ② 情報戦略課で管理するサーバー室の設定温度見直し（中百舌鳥・杉本各一部屋）
（中百舌鳥）引き続き、本年度も、サーバー室の空調温度の適正管理に努めていただく。
（杉本）できる範囲で設定温度の見直しを行う。
- ③ エネルギー使用量・料金などの見える化
エネルギー管理企画推進者により、各キャンパスの毎月のエネルギー使用量及び料金を前年同月比較してSDGsサイトへ掲載する。
- ④ 図書館の閉館時間の見直し
杉本キャンパスの現状平日22時閉館を、11/1（水）より1時間繰り上げ、中百舌鳥、羽曳野キャンパスと同様の21時閉館とする。

以上